

職場だより

岐阜県教職員組合 情報

発行

組合では、県下の若い先生方を対象に「フレッシュアアンケート」を実施しました。100名近い回答があり、意欲あふれる姿勢とともに、不安や悩みなど切実な声も届けられました。ベテランの先生方が共感できるものも多いのではないのでしょうか。

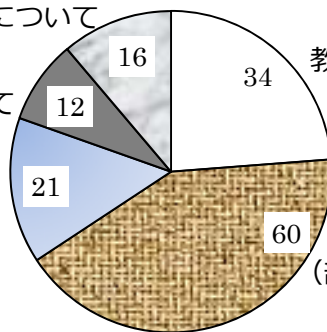
□ これからの教員生活で、不安なこと・関心のあることはなんですか？（複数回答可）

給与・ボーナスや年金などについて

数字は、のべ人数

結婚・出産・育児・介護について

教職員や子どもたちとの関係について



教職員の働き方について

教科指導・学級指導・ホームルーム等
(部活動, 教職員の権利や休暇などを含む)

**組合は皆さんの声を
県教委へ届けます！**

- ・働き方改革で早く退校するよう心がけているものの、仕事が終わらずに困っている。どのように解決していったらいいだろう。
- ・働き方改革と言われるが、やることはどんどん増えるばかりで仕事が終わらない。
- ・「早く帰りましょう」と言われるが、仕事量が減らないため難しいなと思います。
- ・スリム化や働き方改革が言われているが、仕事量の変化があまり実感できないこと。
- ・他の学校はどうか、現状を知りたいです。
- ・今現在、労働時間の量や休暇があまり取れないことなどが悩みです。これからどのように改善されていくのかは興味深いところです。
- ・時間外の労働の対策が弱い気がする。退勤簿の入力だけでは改善できない。
- ・実際に働き始めて教科指導の準備のための時間がほとんどないことに驚きました。教職員のため、子どもたちのために業務の精選は必要であると感じます。
- ・専門性の向上のために必要なことは何かイメージできていない。
- ・国語の魅力を伝えることができず、国語好きの児童を増やせない。
- ・1対1での教科指導の進め方、他の先生方がどう授業をしているか。
- ・他の先生方から学びたいことがたくさんあり、授業を参観させていただきたいが時間がなく、自分の指導法がこれでいいのか、もっといい方法はないか。

- ・経験のない部活動の顧問となって、きちんと指導できるかが不安、悩んでいる。
- ・教職員との関係をうまく築く方法はないかな、と考えています。前向きに話し合える関係を目指しています。
- ・人間関係。相手の方に話しかける際、一言あるかないかで、その人の印象が変わります。
- ・生徒を管理する仕事が多く、教材研究の時間が取られる。教科指導に希望が持てない。
- ・落ち着きのない子への指導のしかた。
- ・問題行動を起こす児童とその回りの子どもたちとの関係づくりについて。
- ・来年以降、担任を持った時に子どもたち・保護者とうまく関わり、いいクラスを作っていけるか不安。
- ・子どもが多様になってきており、保護者(家庭環境)もいろいろな方がおり、学級経営(信頼関係)について、やっていけるか心配である。
- ・結婚を考えているので、お金の勉強をしたいと思っています。
- ・今後もし子どもが生まれたら、育児をしながら教諭として仕事を続けられるか不安。
- ・最近結婚したが、今後子どもを…と考えたとき、仕事と両立できるのか。
- ・今後どのように変化していくのか。他県との格差がある。なぜ他県より低いのか。
- ・残業代を出していただくとありがたい。
- ・僕たちの時代に年金はあるのか。
- ・どのような制度があるのか、内容などくわしく知らない。

働きやすい職場づくり、働きがいのある仕事のために語り合い、力を合わせましょう